

バグダッド日誌(2月8日)

○原子力潜水艦「オハイオ」

多国籍軍コアリション・オペレーション部で私以下3名が、日本とコアリションの連絡・調整として勤務している。この部にはMND(SE)の連絡幹部を支援する米軍スタッフがあり、「」という。彼は、なかなかの「ナイス・ガイ」で「サブマリーナ(潜水艦乗り)」そして、大変な親日家である。日本隊の支援を積極的に実施してくれ、陸幕・人事部長のサマーワ訪問におけるヘリ等の細部調整や時間変更を親身になって支援してくれた。また、日本での大雪のニュースを知り、「日本隊の家族は大丈夫か？」と心配してくれている。

本日のニュースで米海軍原子力潜水艦「オハイオ」をグレードアップさせたとの記事を見て、彼に「オハイオが新しくなったそうだね。」というと彼は、「オー・オハイオ」と目を輝かせて反応してくれた。

いつも日本ばかりに気を使ってもらっているのに「こちらも君のことを気にしているのだよ。」というつもりだったのだが、次に彼から発せられた言葉は「オハヨウゴザイマス。」でがっかり…。原子力潜水艦だと説明して二人で大爆笑！

日本ではさむい「オヤジ・ギャグ」だが、二人で腹の底から笑い合った。

()

○サージャント・メイジャーは偉大なり

いまだ、先日の嵐の影響を引きずっており、我々の専用事務所・日本コンテナの停電が1日に何度もおきる。がメイヤー・セル(キャンプ・ヴィクトリーの業務隊)に何度も調整に行って修理を要請しているが、なかなか修理に来てくず、修理に来てもいい加減なもので、その後も停電が頻繁に発生した。

がたまたま食堂でメイヤー・セルのサージャント・メイジャー(最先任軍曹)に会い、日本隊が困っていることを話すと「分かった。すぐ直してやる。」と言うや、すぐに業者がやってきて修理をはじめた。なかなか上手いかなくなる。と業者の親分まで出てきて修理をし始めた。が苦労した調整は何だったのか？と思うと同時にサージャント・メイジャーの影響力の強さを改めて感じた。今後もこの手の調整はにお願いしよう！

()